

## 1. 広域道路ネットワークの整備の加速 ～京奈和自動車道の開通による効果・ポテンシャル～

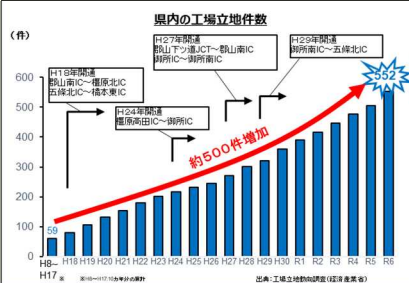
【担当省庁】財務省

## ○ 関西圏のポテンシャルが最大限発揮可能となる

**＜国際競争力強化＞**

国際コンテナ戦略港湾である阪神港や、国際拠点空港である関西国際空港など、奈良県の産業集積地と国土軸をつなぐことで、連携強化による経済の活性化など、関西の国際競争力強化が期待。

奈良県は、災害リスクが比較的少ない内陸部であり、企業立地の優位性が高いため、工場立地件数や工業地価において、上昇傾向が継続。



◆ 災害リスク



内陸県  
津波の  
リスクなし！



活火山なし  
火山噴火の  
影響少！

## ◆工業地価の上昇傾向

ミッシングリンクの解消が進む京都府で工業用地の地価上昇が顕著。  
奈良県において、ミッシングリンク解消によるアクセス性向上は、企業進出のさらなる追い風に！

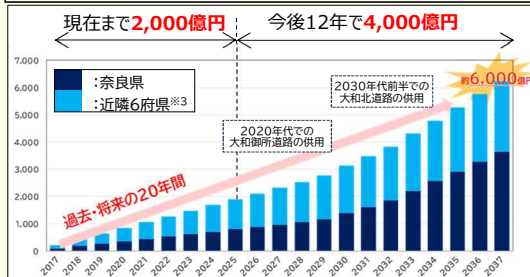
	H29地価	R7地価
京都府	66,883	107,144
奈良県	33,800	45,950
大阪府	107,230	129,225

出典：地価調査（各府県発表）

## ＜全線開通による経済効果＞

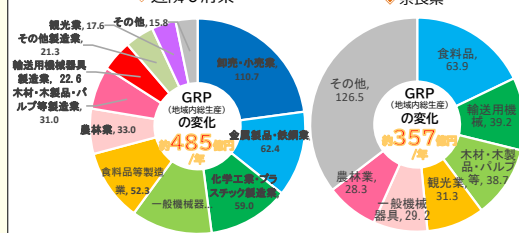
これまで京奈和自動車道が整備されたことによる経済効果は**約2,000億円、今後さらにミッシングリンクが解消されることで、京奈和自動車道の整備による近隣6府県への経済効果は、20年間で約6,000億円**<sup>\*1</sup><sup>\*2</sup>の経済効果が見込まれる。

また、「卸売・小売業」や「金属製品・鉄鋼業」といった製造業に加え、「観光業」や「農林業」などの産業へも経済効果が波及し、近隣府県への経済活性化に寄与。

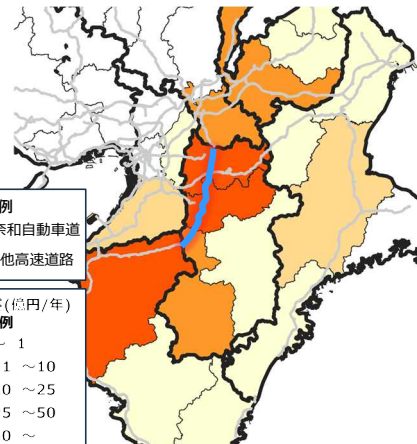


### ○経済効果の産業別内訳

◆近隣6府県※3



### ○近隣6府県※3への経済効果



※1:道路整備による地域間所要時間の変化と、経済主体(企業・家計)による経済活動との関係をモデル化した空間的応用一般均衡モデル(SCGEモデル)を用いて効果を算定。

※2:令和4年の社会経済状況を基準とし、京奈和自動車道(奈良県内)の各供用段階での整備あり・なしでのGRPの差を経済効果として計測。

※3:三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・和歌山県

## 各業界からの期待の声

県内地域経済の  
活性化を

道路整備は  
命を守るための生命線



奈良經濟同友會  
代表幹事 出口 悦



奈良県広域消防組合消防本部  
副消防長 丸木 千彰氏

●県内37市町村を管轄する当組合内では、年間約6万件、1日あたり約160件を超える出動回数を数える。組合発足の10年前から1万7000件の増加となり、医療機関への早く確実な搬送がますます求められている。

●五條市から樫原高田インターチェンジ間の開通により、救急病院への搬送時間が10分短縮となった。この10分は、救命率の向上に寄与し、まさに京奈和自動車道は、命をつなぐ道である。

●未整備区間では、慢性的な渋滞が発生し、救急車の進行が妨げられるといった現状もある。わずかな数分の遅れが、命に関わることもあり、安定したサービス提供が求められている。

●空港がない奈良県にとって、京奈和自動車道の整備は、まさに命を守るための生命線である。

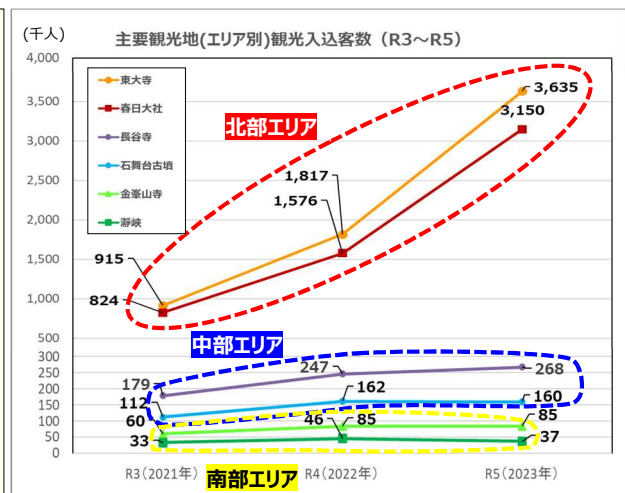
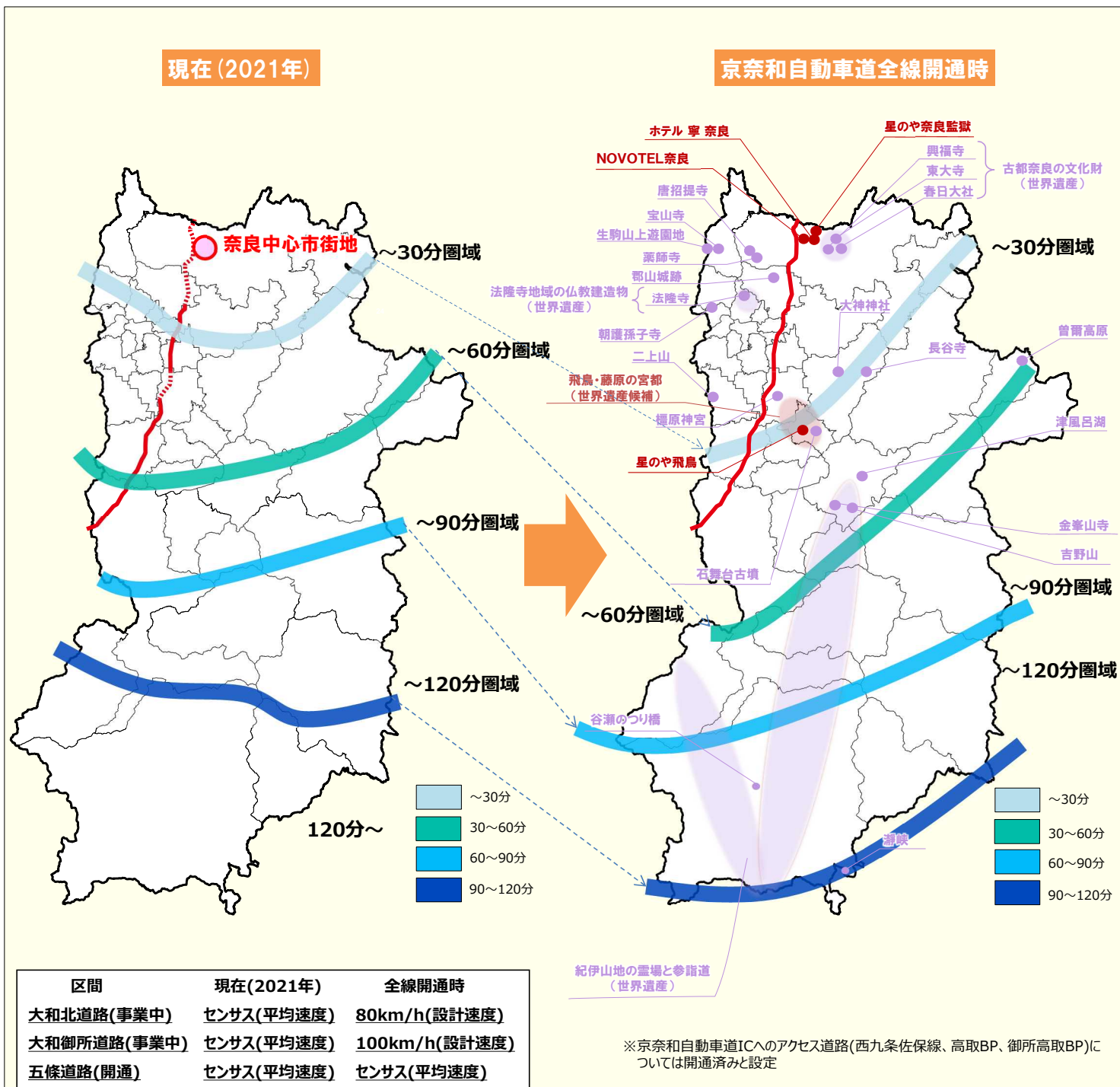


国にお願いすること

➤ **京奈和自動車道における大和北道路、大和御所道路のミッシングリンクを解消するための予算措置**

【県担当部局】県土マネジメント部 道路建設課





奈良県中部、南部エリアの主要観光地



**TOPIC トピック** 「飛鳥・藤原の宮都」における令和8年の世界遺産登録に向けた取組について

9月にイコモス現地調査を終えました。

《登録に向けた審査に係るスケジュール(見込み)》

令和7年	1月：推薦書をユネスコへ提出
9月：イコモス現地調査	
令和8年	春頃：イコモス勧告
	夏頃：世界遺産委員会における登録可否の審議・決定

《参考：「飛鳥・藤原の宮都」について》

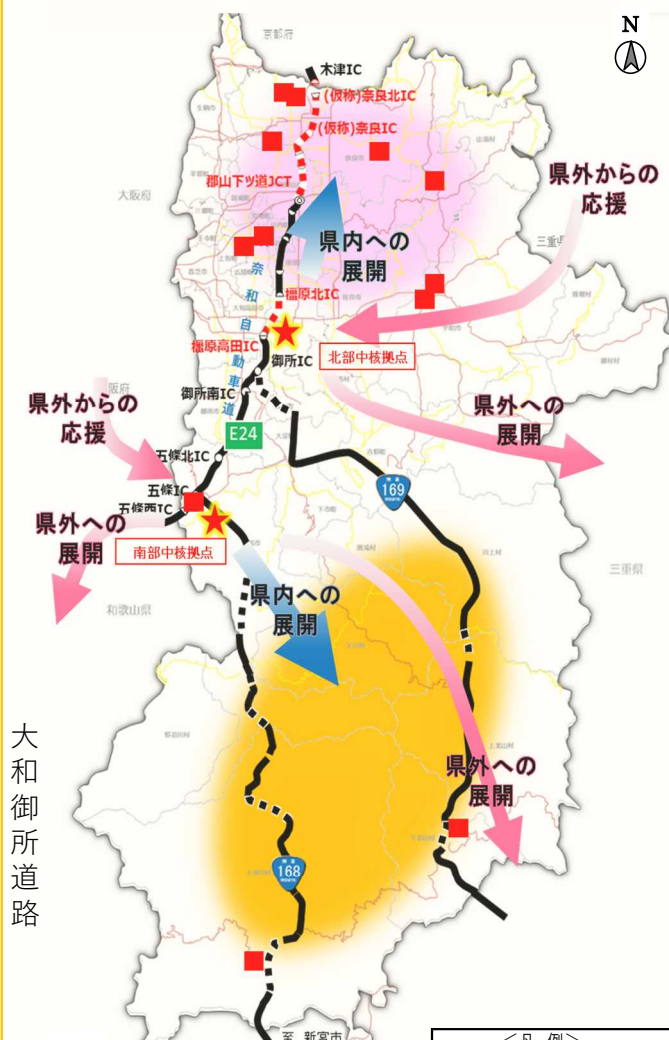
東アジアの古代国家形成期において、中央集権体制が誕生・成立した過程を、2つの連続する時代の宮都の変遷から示すことができる唯一無二の資産。構成資産所在：橿原市、桜井市、明日香村

藤原宮跡(橿原市)



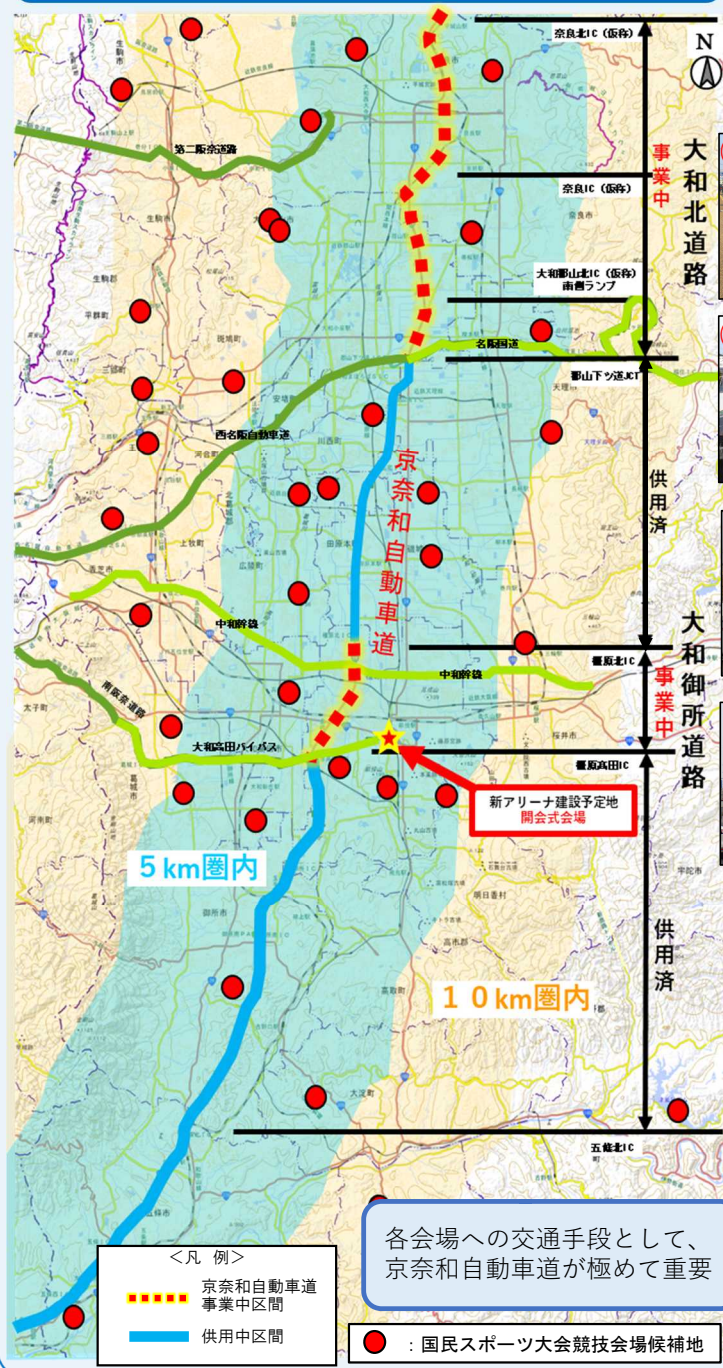
# 国土強靱化に向けた基盤強化 ～京奈和自動車道の早期整備を～

## 広域防災拠点等へのアクセスに不可欠



北部中核拠点及び南部中核拠点を効果的に活用するためには、京奈和自動車道をはじめとしたアンカールートの整備が不可欠

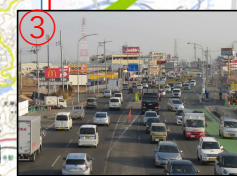
## 令和13年 国民スポーツ大会 全国パラスポーツ大会 の大動脈



各会場への交通手段として、京奈和自動車道が極めて重要

## ミッシングリンク区間の大渋滞

朝夕旅行速度



京奈和自動車道のミッシングリンク区間（赤点線部）及び並行する国道において、慢性的な渋滞が発生 ⇒ 早急な対策、整備が必要

※ 令和3年度 一般交通量調査結果WEBマップより